JS-RA4シリーズ 簡易手順マニュアル 録画再生編

- 1. 監視画面上にて、画面右端にマウスカーソルを移動させるとメニューバーが表示されます。
- 2. 『検索』をクリックすると検索メニューが表示されますので、『全てのカメラ』を選択してください。



- 3. 録画の残っている最終時点の映像が表示されます。
- 画面下部中央へマウスカーソルを移動させると操作パネルが出てきます。

 時間のバーを調節して、映像を確認したい時間を指定します。

メニューバーは一番左端の▲▼をクリックする毎に、下の様に3段階の表示に切り替わります。

| ▲ ⇒ ■ | * 🗐 🗗 | 2 | | | | | | ▲ ▶ 1 | • • • | | ▶ | 19:00:48 |
|--------------------------------------|----------------|----|----|----|---------|-----------------|----|-------|-------|----|----|------------------|
| × | 1 9 | 10 | 11 | 12 | 2 13 | 020/03/17 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 18 | 19 |
| 5 • • 2 G | * 🗊 5 | | | | | | | ▲ ▶ 1 | • • | | • | 19:00:48 |
| × | ۹ ₉ | 10 | 11 | 12 | 13 | 2020/03/17 | 15 | 16 | 17 | 18 | 18 | 2020/03/17 19 |
| 1, CAM1 2, CAM2 | | | | | | | | | | | = | |
| 3, CAM3 4, CAM4 | | | | | | | | | | | = | |
| 2 | 7 🖬 🖈 | Y. | | | | | | | ▶ ◀ 🔳 | | • | 19:00:48 |

操作パネルの操作説明



1つ前のフレームへ移動
 2:再生/一時停止
 4:早戻し(最大256倍速)
 5:再生速度スライダ

₽.

③:1つ後ろのフレームへ移動⑥:早送り(最大256倍速)

日付を指定して移動したい場合、カレンダー検索をお使いください。



5. 再生を終了し、監視画面に戻る時には、右側のメニューバーより『監視』を選択します。



JS-RA4シリーズ 簡易手順マニュアル

バックアップ編

| ★バックアップを行うには、USBメモリ等を『FAT32』にフォーマッ お使いのPC等にUSBフラッシュメモリを接続し、フォーマットを行 | トする必要があります。 テってください。 | | | | |
|--|---|--|--|--|--|
| ①お使いのPCのエクスプローラーより『PC』を選択する。 ②『デバイスとドライブ』からUSBフラッシュメモリを左クリック | 7ォーマット - ローカル ディスク(Fi) × ④『FAT32』を選択 | | | | |
| ③『フォーマット』を選択、実行する。 | | | | | |
| ④『ファイルシステム』にて『FAT32』を選択する。 | ファイル システム(<u>F)</u> FAT32 (既定) 〜 | | | | |
| ⑤『開始』を押してフォーマットを実行する。 | アロケーション ユニット サイズ(<u>A)</u> 16 キロバイト 〜 | | | | |
| ※Windows10の場合。お使いのOSによっては操作は異なる場合があります。 | デバイスの既定値を復元する(<u>D</u>) | | | | |
| ①『PC』を選択 ~ デバイスとドライブ (3) - ③フォーマットを実行 | ボリューム ラベル(<u>L)</u> | | | | |
| PC Windows (C:) ジョートカットの作成(S) ながっていた ジョードカットの作成(S) 名前の変更(M) ゴロビラード | フォーマットオプション(<u>O</u>) | | | | |
| □ デスクトップ ドキュメント ローカル デイスク (F:) U/ デイ(R) 空き領域 3.36 GB/3.72 GB | | | | | |
| ■ ピクチャ ②USBフラッシュメモリのドライブを右クリック | ⑤フォーマットを開始 | | | | |
| ▶ ミュージック ■ Windows (C) | 開始(5) 閉じる(5) | | | | |
| | | | | | |

- 1. 上記を参考に、USBフラッシュメモリを『FAT32』にてフォーマットをかけてください。
- 2. レコーダー正面のUSBポートへ、1. で用意したUSBフラッシュメモリを差し込みます。
- 3. 『検索』より『全てのカメラ』を選択し、録画再生モードに入ります。 (録画再生方法の詳細は、『JS-RA4シリーズ 簡易手順マニュアル - 録画再生編』を参照してください。)



4. 再生メニューバーの 🛃 アイコンをクリックし、『バックアップ』を選択します。



JS-RA4シリーズ 簡易手順マニュアル

バックアップ編

5. 再生メニューバーの 🛃 アイコンをクリックし、『バックアップ』を選択します。

| データベース | 録画 | | | | | | | | |
|--------|--------------------------|-------------------|----------|-----|---|--|--|--|--|
| 開始 | ■ 始め | 2020/03/17 | 19:00:48 | | * | | | | |
| 終了 | ■終わり | 2020/03/17 | 19:00:48 | | * | | | | |
| チャンネル | | 1~16 | | | | | | | |
| パスワード | | 〈なし〉 | | | | | | | |
| メディア選択 | 1. BUFFALO USB Flas | h Disk [15.45 GB] | | | | | | | |
| ファイル名 | | 20200327. | exe | | | | | | |
| | ■ テキストインデータ言 ■ DVR名使用 | it. | | | | | | | |
| 進行状況 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | スタート | 閉じる | | | | | |

開始時刻 … バックアップ開始時刻を指定します。(終了時刻より後には設定できません。) 終了時刻 … バックアップ終了時刻を指定します。(開始時刻より前には設定できません。) □始め・□終わり … 日時指定ではなく、録画がある最初・最後の指定となります。

チャンネル … バックアップを撮るチャンネルを指定します。

パスワード … バックアップファイルを視聴する際のパスワードを設定する事が出来ます。

メディア選択 ··· 接続されているUSBフラッシュメモリの確認が出来ます。

ファイル名 … デフォルトではバックアップ操作当日の日付がついています。 任意で変更可能です。

□テキストインデータ含む … テキストインデバイスを使用している場合に使います。
 □DVR名使用 … DVR名 (レコーダーの名称)をバックアップデータに適用します。
 DVR名は設定⇒システムより変更可能です。

全ての設定を確認し、問題なければ[スタート]を押してください。 必要容量の計算がされますので、[継続]を押すとバックアップが開始されます。

※バックアップ時間に制限はありませんが、あまり長時間の設定をすると
 処理に大変時間がかかる場合があります。
 ※容量が足りない場合、開始時点から容量が足りる時点までのバックアップとなります。